

立て管・コア通気継手・延焼防止材を一体成形

モエナインS排水システム

国交省大臣認定 PS060FL-0724 (一財) KK26-001号(共住区画)
PS060FL-105Q-1(脚部継手) 日本消防設備安全センター認定 KK2019-013号(脚部継手)

耐火 + 防音 + 更新

3つのモエナイン効果に
「簡単・安心・省スペース」の
施工性をプラス。



モエナイン S 排水システムは、防音排水管メーカーのシーシーアイ株式会社と継手メーカー株式会社小島製作所のコラボレーションにより、現場作業の効率化、施工品質の安定化を実現したシステムです。

耐火・防音・防振用部材を立て管および通気継手に工場にて一体成形しています。現場での被覆作業は、下部立て管接続部のジョイントテープ巻きだけとなり、従来システムによる現場被覆作業が不要となります。また、設備された工場内で確実に被覆されますから、安全・安心です。※販売元は株式会社小島製作所となります。

特長1 耐火・防音・防振用部材を工場にて一体成形

性能のばらつきが少なく、現場での被覆作業が不要、また防音、防振効果も確実に仕上がりがキレイです。

特長2 継手下部直管部とモエナインSとの接続「差し込む」だけの「受け構造」

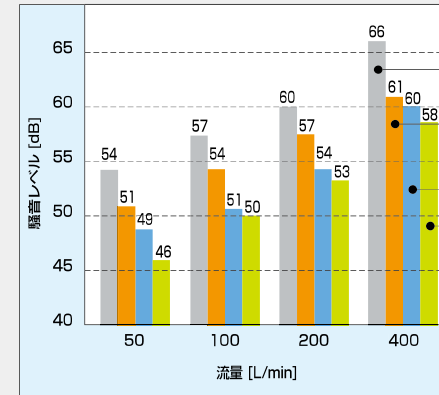
特長3 防火区画1m以内の横枝管に塩ビ管の配管が可能!

※立て管には、音ナイン(VP)、または耐火音ナイン(VP)を使用してください。



モエナインS排水システム 防音・防振性能比較・適用範囲

防音性能比較 (1)



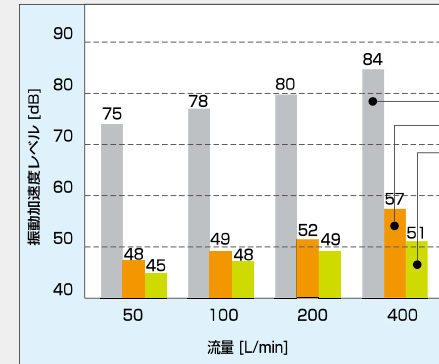
定流量で排水したときのパイプシャフト内の騒音レベルを測定

識別	継 手	立て管
	CPジョイント (遮音対策なし)	耐火二層管
	CPジョイント 貫通部被覆 : ヒートメルサイレンス (t=7) 床 上 被 覆 : GW(24k25t) 遮音シート (d=3.8)	耐火二層管 +GW(24k25t) +遮音シート (d=3.8)
	CPジョイント防食テープ (t=0.4) ハーフラップ 2 重巻	音ナインVP
	モエナインSCP	音ナインVP

●実験方法
排水流量 50/100/200/400 L/minにて実施
負荷階 9F,8F,7F 測定階 3F(SHASE-S 218準拠)

●測定方法
・床から高さ 1m の位置にマイクを設置
・精密騒音計 LA-5120(小野測器製)により、騒音レベルの測定を実施
注 (1) 当社試験施設による測定結果であり、保証値ではありません。

防振性能比較



定流量で排水したときのスラブ上の振動加速度レベルを測定

識別	継 手
	CPジョイント (防振対策なし) / 裸モエナインSCP
	CPジョイント+ヒートメルサイレンス (t=7)
	モエナインSCP

●実験方法
排水流量 50/100/200/400 L/minにて実施
負荷階 9F,8F,7F 測定階 3F(SHASE-S 218準拠)

●測定方法
・貫通部から 10cm の地点に振動ピックアップを設置
・振動計 VM-83 (リオン製)により、振動加速度レベルの測定を実施
※当社試験施設による測定結果であり、保証値ではありません。

適用範囲一覧

項目	適用範囲	
コア通気継手	種類	延焼防止材付鋳鉄製継手管(モエナインSCP)
	呼び径	80,100 ※80は呼び径75の立て管と接続します。
立て管	管種	音ナインVP、耐火音ナインVP
	呼び径	75,100
横枝管	管種	裸VP管(硬質ポリ塩化ビニル管、耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管)、音ナインVP
	呼び径	75以下
スラブ	種類	鉄筋コンクリート床(中空床を除く)
	厚さ	100mm以上
	スリーブ径	209mm以下の円形(呼び径:200)
	充填材	モルタル [セメント:砂=1:3(容積比)]

注記 中空床とは建築基準法施行令第115条の2の2第1項第一号の規定に基づき、大臣が指定もしくは認定した準耐火構造(60分)及び建築基準法第2条第七号の規定に基づき、国土交通大臣が指定もしくは認定した耐火構造(60分)の床を示します。「別冊のカタログをご参照ください」